

廃プラ問題 Q & A

～2008/1/20 廃プラ裁判報告集會に寄せられた質問とその回答～

Q1: 現在どんな健康被害があるのですか？

- ・ どんな健康障害があるのでしょうか？
- ・ 廃プラによってどれだけの公害又は健康に被害があるのか・・・？
- ・ 子どもたちに害をおよぼすのが心配です。運動場もちかいですし・・・。

A: 岡山大学・津田先生の疫学調査の結果から、廃プラ工場の近隣の地域では、遠方地域に比べて「目の痛み」「のどの痛み」「皮膚のかゆみ」や「湿しん」を訴える人が数倍から最大十数倍に増えていることが明らかになっています。また、シックハウス症候群を専門にしておられる真鍋医師は、廃プラ工場周辺自治会の住民に対する診察の結果から、「シックハウス症候群と同様の特徴が見られる」と証言されています。

Q2: 最近、自分あるいは子どもに、こんな症状があるのですが・・・？

- ・ 2～3年前から頭皮に湿疹ができるようになりました。咳がよくで（かすれ）異物感をかんじます。
- ・ 小学生の子どもが発熱もないのに咳や咳のようなことをたまにします。廃プラの影響があるのでしょうか。
- ・ 春先には、風に乗って廃プラの臭いがし、クシャミが出て困ります。老年なのでガマンする以外に仕方がないのでしょうか。
- ・ 昨年、急に子どもたちがアトピーになりました。
- ・ 目やのど等気になることが多くあります。
- ・ 風の方向によって汚れた空気がドンドンきます。空気が悪いと喉が痛くなります。
- ・ 以前にもからだの痒みがありましたが、最近ひどく病院で治療をしてもらっています。老人性の乾燥肌として、塗り薬とのみ薬をもらっていますが、なかなか治りません。痒みがあるとイライラしてしまうのです。よろしく願います。

A: 体調不良の全てが、廃プラ工場が原因であるとは言えません。しかし、廃プラ工場から多量の化学物質が発生していることは事実ですので、その影響の可能性も否定できません。まずは医師の診察を受けてもらうのが良いと思われます。自治会から化学物質に関する疾患の専門医をご紹介することもできますので、「通常の診察で原因がわからず困っている」など、お悩みの方はご相談ください。

Q3: 廃プラ工場からはどんな有害物質が発生するのですか？

- ・ 廃プラからでる有害化学物質の特定、因果関係の解明および人体への影響を解明してください。

A: 廃プラ処理の過程で高濃度に発生する有害物質で、特定できているものの代表がベンゼンです。ベンゼンは発がん物質と言われています。その他にも無数の有害物質が発生していることが確認されていますが、すべてを特定するためには膨大な時間とお金がかかります。「発生物質すべてを特定しようとすれば、私の研究室は破産してしまいます。」(東京大学・柳沢先生談)

Q4. 現在は健康ですが、将来は？対処法は？

- ・ 廃プラに関しては全く体調に関係なく、すこぶる健康で問題はありません。
- ・ 現在、被害を受けていないので何ら関心はありません。
- ・ 健康への影響を一番心配しています。いままで出なくても、この先何年後かに出る可能性のある病気などを知りたいと思います。また、どういうことに注意すればよいのかなどを教えてください。
- ・ 空気の变化に、今は体調の変化はありませんが、今後変調のある場合、「どのようなことが変調である」と考えておいたらいいのでしょうか。空気以外にも接触するものがおおいので特に気をくばっておいたほうがよい症状など教えてください。

A: 現在健康であることはなによりです。ただ、化学物質に対する健康影響は個人差が非常に大きいことが知られています。また、長期間にわたって化学物質を浴び続けると発症する例も報告されています。

目、鼻、のどの痛み、湿しん等の症状が最近出はじめて(あるいはひどくなって)、病院に行っても原因がわからず治らないなどの場合、廃プラ処理由来の化学物質が影響している可能性があります。また、化学物質過敏症の患者の中には他の症状を訴える例(頭痛、めまい、吐き気、倦怠、口内炎など)が報告されています。このような症状を、家にいるときと外出しているときの差がわかるように、記録をつけることも診断の一助になります。心配な方は自治会にご相談いただくか、化学物質に関する専門医の診断を受けてください。

廃プラ由来の化学物質に対する現時点での対処法としては、化学物質をなるべく浴びないようにすること、すなわち、臭いがする時はなるべく工場へ近づかない、家の窓を閉める、等が考えられます。しかしこのような方法では化学物質から完全に逃れることはできないため、「守る会」としては、2つの工場の操業停止を訴えています。

Q5: 悪臭はなんとかありませんか？

- ・ 時々、臭いがきつく、鼻やのどにきます。
- ・ 日によって悪臭に悩まされます。気管が弱いので将来が心配です。
- ・ 工場から出る悪臭は基準値以下かどうか。

A: 臭いを感じている方、困っておられる方は大変多く、住民独自で臭いの調査も実施しています。特に臭いがひどい場合は市役所生活環境課(072-824-1181)へ連絡してください。

工場周辺あるいは住宅内で、あれだけ強烈な臭気があるにもかかわらず、現状は「悪臭防止法の基準値以下」です。廃プラ処理から排出される化学物質は数百種類もあるのに対して、悪臭防止法で規制されている物質は22物質だけなので、いくら強烈な臭いであっても、「基準以内」になってしまいます。ただし、人の嗅覚を用いた新基準(3点比較法による基準)をオーバーしている可能性は非常に高いです。(現時点では寝屋川市はこの基準を未採用)

Q6:なぜあの場所に建設されたのですか？

- ・ 宇谷小学校に通っており将来の健康が心配です。どうして小学校や公園の側に建設するのですか疑問です。
- ・ 本来、健やかに安心して市民がつどえる緑多い公園の中に廃プラ施設を建てたことが理解できません。
- ・ 人の健康を害し環境を悪化させる処理施設は、人の少ない山間部または高台につくるべきです。よって、今の施設は民間工場は上記高台などに引越ししやり直すべきです。写真は京都東北部の施設です。奈良でも高台で見かけました。
- ・ 他市のゴミまで寝屋川市にもって来るのですか、納得できません。利権でもあるのか・・・と疑ってしまいます。
- ・ 交野市の山の上にも煙が見えています。なぜ、山手につくらないで勝手に住宅地に作るのですか。高速道路もつくり最悪です。
- ・ 廃プラによる公害で「体に害する」と言われているのに、なぜ、建設されるのですか。はっきりした意見を出していただきたいと思います。それとなぜ、四市の廃プラを寝屋川で処理施設をたてるのですか。
- ・ ぜひとも市長の口から「なぜ、この地域にこのような施設を建設することになったのか」・・・単純な質問なのにいまだに返事が聞けないのでしょうか。聞きたいものです。

A:寝屋川市が率先して太秦地区に誘致しました。寝屋川市の説明では、「4市の真ん中で、第二京阪道路が開通すれば交通の便が良いから」とのことです。守る会は「それだけの理由で納得できるはずがない」との当初から抗議を続けてきましたが、現在も上記以上の説明はありません。

Q7:廃プラのリサイクルは環境にやさしい？

- ・ テレビ等で廃プラのリサイクルは困難で、むしろ焼却させたほうがよいようですが？
- ・ 昨年の暮れ、テレビにて廃プラの分別について学者が申しましたが、ある県では「高熱で処理しているので、ダイオキシンの出ることもないし、分別しないとのこと」をみました。「種別わけは必要なし」との見解です。缶とビンに分類するだけで良いと思います。事実関係を調べてください。
- ・ リサイクルが本当に出来ているのか。健康と環境を守れて、それ以上のメリットがでるいい方法はないのか知りたいです。
- ・ 公害のない廃プラ処理施設はできないのでしょうか。
- ・ CO₂の削減のため廃プラを焼かない方が良いといわれていますがどんな処理の方法が最善なのでしょうか。

A:東大・柳沢先生は、講演の中で、「廃プラスチックをマテリアルリサイクルすると未知の化学物質が発生する。わからないものが発生するような処理方法は、予防原則の観点から言って採用すべきでない。廃プラは適切な燃焼条件で焼却すればCO₂とH₂Oという我々が良く知っている物質に分解できる。よって廃プラは適切に焼却し、熱回収すなわちサーマルリサイクルするべき。」「マテリアルリサイクルは、廃プラを溶かして荷台(パレット)を作る。この荷台が古くなれば結局焼却され、埋め立てられる。これでは『リサイクル=輪』になっていない」との見解を示されています。どうやらプラスチックのリサイクルには問題があるようです。

Q8: 廃プラ施設はすでに建設されている…。裁判は無駄では…？

- ・ 処理施設はもうできあがっている。「もうどうにもならない」と思う。後のことはわからない。
- ・ 民間工場も稼働しています。また、四市廃プラ処理施設も外観的にはほぼ完成しているようです。なし崩し的に既成事実として受け入れざるを得ない状態になっているのではと心配しています。
- ・ 約3年余の廃プラ施設反対運動を地域住民の努力の成果を得ることなく、知事・市長の一方的な行政押し付けで進められ、運動をむなしく感じます。現市長のキャッチフレーズ元気年を言っていることはサギ師で信用できない。私はこの市に住みたくない気持ちで暮らしている。
- ・ 公害問題はいくら続けても結論は出ず裁判の費用ばかりかかり、もうやめたほうがよい。
- ・ 共同廃プラ処理施設も外観もでき着々と工事が進んでいるように見えます。すでに、公報でネームも募集しています。公共施設というものは計画が実行され進んでいくとなかなかストップがしにくいものなのではないでしょうか。
- ・ 四市共同廃プラ処理施設ができる前に、早めに情報を得て運動がないと建ってからではどうにもならないです。でも、反対運動はしないといけないと思っています。
- ・ 日常の自治会活動ご苦労さまです。出口の見えない廃プラ反対運動、工場稼働が来春と聞いております。光が見えてくるのでしょうか。
- ・ 廃プラ工場が出来上がる前に努力しないで、建ってからの頑張りはどうかと思っています。

A: 3年前、工場の建設が自治会に知らされてから一貫して7自治会が中心となって建設反対を訴え、要望書の提出、署名運動など、皆様の協力のもと、最大限の努力をしてきましたが、寝屋川市(あるいは4市)、民間業者は住民を無視し続けてきました。そこで止む無く裁判へ訴えることとなりました。

健康被害を訴えた裁判で工場の操業が止まった例はあります。この廃プラ裁判では、専門家による調査、証言を通して有害物質の発生や被害実態を裁判官に伝えるとともに、「市民の声」として現実の被害状況や住民無視の状況なども裁判官に伝え、工場の操業停止を強く求めています。

しかし、裁判の有無にかかわらず、実際に健康被害や悪臭被害が顕著になっている今、本来寝屋川市は市民の健康や生活環境を守る責務、住民に説明する責任をすぐにでも果たすべきです。「すでに施設ができてしまったから」といって放置するのではなく、行政にも強く訴えかけ、市政に考え方を变えてもらい、一日でも早く操業を止めることが必要だと考えています。

Q9: 裁判の後はどうなるのでしょうか？

- ・ 裁判の結果を踏まえて自治会活動も他の自治会と同一歩調で総括してもらいたい。
- ・ 裁判の判決で負けた場合、健康面の保障はどのようになっていくのか心配です。
- ・ 裁判の結果がどうなろうとも、この太秦地区に公害がなくなり、元のように緑豊かな良い環境の地域に戻るまで、反対運動をつづけていきたいと思います。そのためにみんなで力をあわせて頑張り抜きましょう。

A: 裁判の判決が出た時点で、まず自治会を通して結果をご報告します。その後の運営方針に関しましては、自治会員の皆様と話し合い、決定していきたいと考えています。なお、「2つの廃プラ工場操業差止裁判」とともに、「寝屋川市公金不正支出裁判」も提訴しており、この裁判の中で寝屋川市の不透明なお金の流れも明らかになってきています。こちらの裁判の結果もご報告させていただきます。

Q10:その他のQ

Q: 廃プラ施設を建てると他市から寝屋川市にお金が入ると聞きましたが本当でしょうか。

A: ウソです。寝屋川市には一銭も入らないどころか、施設建設費、維持管理費の一部を負担しなければなりません。そもそも、寝屋川市には、7年前からすでに廃プラの圧縮機がありましたので、新しい施設を作って枚方・交野・四条畷の廃プラを持って来る必要もなければ、廃プラ民間施設が無くて困ることもありません。

Q: クリーンセンターはだいぶ古いとおもわれますが安全性はたもたれているのでしょうか。

A: 老朽化が進み、機械のトラブルが多く、修理のために頻繁に炉が止まっています。定期的な排ガス検査では基準値内ですが、焼却炉内の連続測定データでは頻繁に悪い値が出ています。近い将来に更新が必要であることは間違いありません。

Q: 1月20日の報告集会をマスコミ取材していただくことは出来ないのでしょうか。

A: マスコミ数社から取材がありました。1/20 毎日放送の夕方のニュース番組で報告集会の様子を紹介していただきました。

Q: 市議会が賛成しているのはなぜか。具体的に知りたい。

A: 当会としても知りたいところですが…。

< 要望・意見など >

- ・ 第三者機関にて定期的に環境調査をして公表してください。打上げ川の水質検査も必要だと思います。
- ・ 健康面がやはり心配です。都合がわるく出席することができませんが、よろしくお願いします。
- ・ こどもが近く宇谷小学校に通っています。その近くで廃プラ処理が行われています。わたしも最近、体が不調になっています。アレルギーです。ここで生活したいのに公害の地域になろうとしています。寝屋川市長はどうするのですか。良い町にするのが仕事だと思います。子供が少ないと国は言いますが安心して生める地区ではありません。
- ・ 日頃は「廃プラウオッチングニュース」を拝読し、不誠実極まりない市を相手に大変熱心な活動を続けていただき、心より感謝いたしております。弱者を切り捨て、市民の声を完全に無視する馬場市政にははげしい憤りを感じています。
- ・ 有害物質が降り注ぐなかを学校にたいせつな子どもたちを通わせたくはありません。署名活動、健康調査などにはもちろん参加していますが、どうかわたしたちの訴えをさらに先生方の大きなお力添えをいただきますして、裁判に勝訴できますよう、よろしくお願いいたします。
- ・ わたしは33歳のアトピーの息子をもっています。こういった廃プラが一番の敵です。何十年も苦しめられ、就職にもつけないで困っているのです。環境問題でいえば、あっちこっちの緑をなくし、建物ばかり立て、交通事故の多い道をつくり、人間が生活しにくいようにしています。
- ・ 馬場市長は住民の知らない内に、水面下で施設建設を進めたが、将来に禍根を残すと強く思います。もろもろの問題や健康障害が生じた時、だれが責任をとってくれるのか疑問だ。
- ・ 住民だけがしらないだけで、すでに役人たちは承知の上ですから、争っても無理でしょう。紙上でも金の問題がドンドン出ていますね。何かと役員さんにはご苦労さまです。
- ・ みなさんの活動に感謝しています。私たちの知らない内に、廃プラ工場が建ち、操業がはじまっていることに怒りを感じます。今後ともよろしくお願いします。特別に質問、意見はありません。
- ・ 廃プラ委員会のみなさま、ご苦労さまです。いろいろわからないことがいっぱいありますので、報告会に出席させて頂きます。
- ・ これからもともに頑張り、息長く活動を続け、私たちの自然や健康を守りぬきたいです。
- ・ 毎々、ご尽力の程恐れ入ります。なにかとご苦労のことでしょうが、運動をつづけていただきますようお願いいたします。反対意見を強く述べてください。
- ・ いつも私たち市民のためご尽力いただき有難うございます。本当に感謝の思いです。
- ・ 意見ではありませんが、私の友達で廃プラの件で(太秦中町に在住していました)大阪市北区へ転居された方がおります。私も転居したいのですが、廃プラ問題のおきる5年前に家を新築しましたので不可能です。裁判の判決が出るまで頑張りましょう。
- ・ 廃プラにかかわる役員の方々にはお世話さまです。どうか公害から健康を守るために、子や孫に害がないように、くれぐれも専門の方々を守っていただけますよう、よろしくお願いします。
- ・ 最初の第一歩の間違い(それは、地元への相談、報告)がいまだにないこと、これに腹が立ちます。公害の実害がぼちぼちきています。
- ・ これまでの廃プラ・ウオッチングニュースを通じて、廃プラ処理による公害から健康と環境を守る会代表、守る会協力委員、弁護士、医師、教授の先生方のお大変なご苦労に感謝申し上げあげます。施設設置場所、稼働後の運営・十分な周辺住民への説明がないなどで不安は払拭されていません。これらの質問や意見は廃プラ・ウオッチングニュースのなかで沢山出ていますので、報告会でできるのではないかと

思い参加します。

- ・ 私たちの家はちかいので寝屋川市だけの廃プラでも健康のことが心配です。四市共同は絶対反対です。
- ・ 宇谷小学校が近くにありますが、わたしたちは勿論のこと子どもたちの健康を守るため、PTA、教育委員会にどのように働きかけていくか、もっと、この活動を大きく大きく他市にも呼びかけていきたいです。
- ・ 特に守る会に対する意見はありませんが、自治会員の廃プラに対する関心がうすれている。もう一度原点にかえって見直しが必要ではないでしょうか（不満をよく聞く）。
- ・ すぐ解決という簡単と言う出来事ではありませんが、がんばっていきたいものです。生命に空気は大切です。市の職員は何を考えているのでしょうか。
- ・ 寝屋川市長は廃プラをやめなさい。

その他、「頑張ってください」「よろしくお願いします」などの激励、感謝の意見が多数ありました。積極的なご質問、ご意見、ありがとうございました。